

# KASHIBA

子育てを支える  
市民の活動取材したよ



広報かしば

10

2020  
10.21  
No.640



## 特集 子育てを支えるまち



## 今月の表紙

子育てをしている家庭が身近に接することができるのは、「地域」です。本市では地域と行政が一体となった子育て支援に取り組んでいます。子育てをするかたがひとりですら悩まないよう、地域のみなんで支えられるまちとして本市で行う子育て支援活動について紹介します。



## ひとの動き

—9月末日現在—

人口	79,297人 (前月比+50人)
男	37,899人 (前月比+10人)
女	41,398人 (前月比+40人)
世帯数	31,788世帯 (前月比+43世帯)



## 香芝検定

certificate examination for KASHIBA

河内国分から関屋峠を越えて、関屋、穴虫、畑、磯壁を通り、南へ向かっていた旧街道は何という街道でしょうか。

- ① 堺街道
- ② 長尾街道
- ③ 伊勢街道
- ④ 當麻道

(答えは11ページにあります)

# CONTENTS

## もくじ



03

特集①

子育てを支えるまち

07

特集②

「<sup>かつらぎしゅげん</sup>葛城修験」が日本遺産に認定

10

ひと・まち・かしば

- 戦没者追悼式
- 高齢者作品展
- かしば まちの子ども特派員1期生 (こどもカメラ部)
- 姿勢と集中力アップ講座
- プレママ教室
- 男性いきいきセミナー  
布マスクかわいくリメイク!

11

市民ペンリレー／パパッと簡単クッキング

12

今昔アルバム

市ホームページやFacebookでも市の情報を発信しています。

市公式ホームページ

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp/>



市公式Facebook

URL <https://www.facebook.com/香芝市役所-329720634057435/>



\* 広報かしばも市ホームページでご覧になれます。

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎ 76-7179

次回発行は、お知らせ版11月5日(木) 広報かしば11月24日(火)



# 特集 子育てを支えるまち

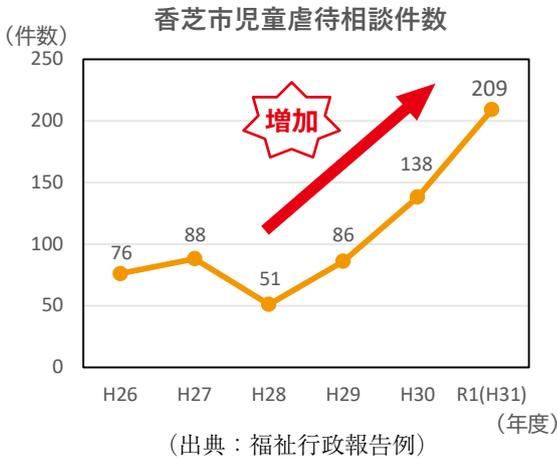
◆問合先 総合福祉センター児童福祉課 ☎79-7522

## 増える児童虐待とその背景

幼い子どもにも暴力をふるったり食事を与えずに死亡させてしまうなど、虐待による痛ましいニュースが多く見受けられるようになりました。厚生労働省の発表によると、今年上半年（1～6月）に全国の児童相談所が対応した虐待件数（速報値）は9万8814件で、前年同期より1割増えたことがわかりました。

また、本市でも令和元年度に児童福祉課に寄せられた虐待相談件数は、前年度と比べて約1.5倍の209件で、左記グラフのように増加傾向が続いています。

このような児童虐待の背景には次のようなことが考えられます。



## 背景①しつけと称した体罰

子どもが思ったとおりに行動してくれず、イライラしたときに「子どもをしつけだから仕方ない」と体罰をしていることがあります。子育てにおいて、しつけと称して叩いたり怒鳴ったりする体罰等は法律で禁止されており、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。

## 背景②保護者の孤立

保護者の孤立も虐待につながる大きな要因として挙げられます。核家族化などが進み、地域のつながりが薄れてきているため、子育ての困難に直面しても相談できる相手や手助けしてもらえないかたがないというケースが増えています。

保護者が一人で背負い、孤立感を深め、その精神的な不安やストレスが我が子に向いてしまうことが社会全体の問題となっています。

## 本市の子育て支援

体罰にならないようにいろいろな工夫をしても、どうしてもわからずうまいかないときもあります。困ったときは周囲の力を借りることも大切です。

本市では、地域全体で子育てを支援するさまざまなサービスがあります。今回はその中から2つを紹介いたします。



## の活動に密着

### ケース2

### 休日の午前中に預かってほしい

休日も活動しているサポート会員の上村さんは、日曜日の朝9時から正午まで、ごっこ遊びが大好きな5歳の女の子をお預かり。お店ごっこをして遊んでいました。利用会員の村上さんは、主に仕事や用事がある土曜日や日曜日に預かりをお願いしています。

知らない人の家に大事なお子様を預けることは少し不安があるかもしれません。その不安を少しでも解消できるように、お預かりする前の顔合わせのときに家の中を見学してもらい、自分自身のこれまでの経歴などをお話することで、自分のことを知ってもらっています。お預かりする中で、次第に打ち解けて安心した様子で接してくれるようになることが嬉しいです。

サポート会員 上村さん

仕事や用事のある休日に、安心して子どもを預けられる場所があることは、子育てをする上で大きな助けになっています。人と関わることで子どもの成長にもつながるので、とても良い制度だと思います。

利用会員 村上さん



## 人を募集しています

### ファミサポは私にとって『楽しみ』そのもの



育児中でも実家が遠くて助けを求められないかたもいるので、地域で少しでも子育てのお手伝いができたらと思い、サポート会員となりました。何人かのお子様をお預かりしてきましたが、その中で子どもたちの成長を見られることが何よりも楽しみです。帰るときになかなか手を離れなくて、子どもが車に乗ってからも見えなくなるまで手を振ってくれたこともあり、そのときにやってよかったなあと思いました。皆さんもサポート会員になって、楽しみながら子育てのお手伝いをしませんか。

## 子育てを地域で助け合う

# ファミリー・サポート・センター

香芝市ファミリー・サポート・センターは、育児の応援をしてほしいかた（利用会員）と応援したいかた（サポート会員）が育児を助け合う会員組織で、令和2年7月31日現在の会員数は利用会員300人、サポート会員94人です。子育て中で、「ちょっとリフレッシュしたい」、「講習会に参加するなど、自分の時間がほしい」、「上の子の用事で下の子を預かってほしい」というときはありませんか。そんなとき、ファミリー・サポート・センターを利用し、より豊かな子育てができるように、みんなで子育ての輪を広げてみましょう。

## サポート会員

### ケース1

### 病院に行く間預かってほしい

退職してから何か好きなことをしたいと思っていたところ、子育てサポーター養成講座募集の記事を見つけ、サポート会員になった上村さん。利用会員の南浦さんは、急遽病院に行くことになったのをきっかけに依頼し、今回は2回目。夕方6時から2時間の預かりをお願いしました。

とにかく子どもが大好きでサポート会員になりました。好奇心旺盛な5歳のお兄ちゃんと3歳の妹ふたりとおもちゃで遊んだり、パズルをして過ごしています。楽しくやらせていただいていることはもちろん、何度か同じお子様をお預かりすると、子どもたちの成長していく姿も見られてとてもやりがいを感じています。



サポート会員 上村さん

急に病院に行かないといけないときに兄妹で預かってもらい、とても助かりました。上村さんのように、夜でも預かってもらえるかたが近所にいるととても心強いです。子どもたちも楽しかったようで、感謝しています。

利用会員 南浦さん



## 育児を応援したい



◀昨年度の養成講座の様子

子育てを援助する「サポート会員」になるためには、『子育てサポーター養成講座』全5回を受講し、修了する必要があります。

令和3年2月に開講予定ですので、この機会にぜひ参加し、皆さんの空いている時間を地域の保護者や子どもたちの支援に役立ててみませんか。申込方法などについては、今後の広報かしばお知らせ版で案内します。

## 親子で遊びながら交流できる自遊空間

# つどいのひろば

子どもが自由に遊ぶのを見守りながら、お母さん同士が気軽に子育てのことを話し合えるスペースとして、つどいのひろばがあります。室内には遊具が設置されており、親子で自由に遊ぶことができるほか、スタッフが常駐しているので、子育て中の悩みを相談することができます。本市には以下の4つのつどいのひろばがあります。

\*現在は時間予約制となっています。必ず事前に電話予約の上、利用ください。

\*香芝市子育て支援センターとママつどいの広場は、11月9日より時間予約制から午前・午後に入れ替え制に変更します。(新型コロナウイルス感染症などの影響で、変更する場合があります。)



### 子育て交流センター「うちのこうえん」

#### ◆開催日時

月～金曜日

午前9時30分～午後4時45分

#### ◆場所

ふたかみ文化センター2階

#### ◆予約・問合せ先

児童福祉課

☎79-7522



代表 赤土さん

うちのこうえんでは、季節に合ったイベントを開催しています。親子で遊ぶのはもちろん、ほかのかたとの交流もできるので、ぜひ活用してみてください。

### 香芝市子育て支援センター

#### ◆開催日時

月～金曜日

午前9時15分～午後4時30分

#### ◆場所

旭ヶ丘4-12-20

#### ◆予約・問合せ先

☎78-5340



代表 吉村さん

子どもを人に慣れさせたい、同年代のママ友とお話したいなど、どんなときでも利用できます。子育ての悩みなども気軽にご相談ください。お待ちしております。

### ママつどいの広場

#### ◆開催日時

火・水・木曜日

午前10時10分～午後2時55分

#### ◆場所

真美ヶ丘6-10

(エコーン・ママ南館2階ママホール内)

#### ◆予約・問合せ先

児童福祉課

☎79-7522



代表 多田さん

ママつどいの広場では、親子のスキンシップを図ることができ、また、子どもを遊ばせながら、親同士で悩み相談もできる場です。気分転換に一度足を運んでみてください。

### 私立あけぼの幼保学院「ゆめふうせん」

#### ◆開催日時

月～金曜日 午前10時～午後4時

#### ◆場所

関屋北5-8-3

#### ◆予約・問合せ先

☎71-8008



代表 楠瀬さん

乳幼児の子育てに関するさまざまな相談を受けています。充実した施設にたくさんの絵本もあり、またオリジナルのイベントも開催しているので、ぜひお越しください。

## 子育てはいろいろな人の力とともに

子育てを頑張るのはとても大変なことです。子育ての大変さを保護者だけで抱えるのではなく、少しでも困ったことがあれば、まずは子育て支援窓口などに相談してみましょ。本市では、児童福祉課（総合福祉センター1階）に家庭児童相談員及び育児コーディネーターが常駐し、家庭における子育てに関するさまざまな悩みの相談を受け付けています。市の子育て支援の中から、親子に合う事業を選んで上手に利用していきましょう。

また、子育て中の保護者に接するかたは、孤立しないようにサポートしていくことが大切です。保護者だけで抱え込まないように、声かけや支援を行い、地域全体で子育てを支えていきましょう。



# 「葛城修験」

—里人とともに守り伝える修験道はじまりの地

本市では、逢坂の第27経塚「妙莊嚴王本事品」（凝灰岩製層塔）と「葛城修験」のストーリーを構成する文化財として「どんづる峯」、「穴虫峠の馬頭観音」、「観音寺、三輪神社」、「関屋地藏尊」が認定されました。

現在、逢坂とされる経塚も、時代によって名称や所在地が変わっています。鎌倉時代の『諸山縁起』には「大坂の隣下」、室町時代の『葛城峯中記』には「八部山長谷寺」、『葛城修行灌頂式』には「田尻」とあります。逢坂とするのは、江戸時代の『葛嶺雜記』からです。このことから第27経塚は当初、田尻・穴虫付近にあったと考えられ、そのルートは、二上山の第26経塚から田尻を経て、関屋峠から明神山をめざし、送迎越えで亀ノ瀬の第28経塚に至る道であったと想定されます。

## これからの葛城修験

平安時代から受け継がれる伝統ある葛城修験。この経塚や構成遺産は過去の遺産ではなく、現在も修験者のかたがたが訪れる生きた修行の場・信仰の場であり、未来へ引き継いでいく「資産」です。修験者の想いとそれを受け止める地域の人々、そして「葛城」を楽しむ人々の往来によって、今後も葛城修験の歴史は刻まれていきます。あなたも一度訪れてみませんか。

## 日本遺産

### 第27経塚 凝灰岩製層塔

法華経 妙莊嚴王本事品  
(市指定文化財)

指定年月日: 平成11年3月5日(市指定第18号)  
時代: 鎌倉時代初期 法量: 総高179.0cm  
所有者: 個人 所在地: 逢坂

層塔は二上山産凝灰岩で造られ、基礎石の上に方形で縦長の初層軸部を据え、さらに6層(笠と軸部)からなる塔身で構成されています。初層軸部にはその四方に阿彌陀如来などを現す梵字が刻まれ、塔全体で大日如来の世界観を表現しています。

全体に風化の度合いが高く、軒部も崩落していますが、当初は9層であったと推定されています。現在は保存処理を行い、風化を最小限におさえています。



\* 第27経塚は個人所蔵のため一般公開はされていません。

## 日本遺産 構成遺産

### どんづる峯

(県指定天然記念物)

指定年月日: 昭和26年11月1日

千数百万年前に二上山の火山活動により噴出した火砕流が水中で堆積して、長年の地殻変動で隆起し、風水などによる浸食作用で現在の姿になりました。地球規模の時間の流れのなかで造られた大地のアートを見ることができます。

また、金剛葛城山系を縦走する自然遊歩道「ダイヤモンドトレール」の起点でもあり、身近で自然に親しむことができるため、行楽シーズンはハイカーや家族連れで賑わっています。





観音寺



三輪神社

日本遺産 構成遺産

## 観音寺、三輪神社

木造十一面千手観音菩薩立像  
法量：像高90.0cm

観音寺本尊「十一面千手観音立像」には楠木正成伝承として、「正成が赤坂城の戦いに破れ、ひそかに逃げているとき、敵に見つかり矢を放たれたが、身に付けていた観音経に矢が当たり命を救われた。正成は、日ごろ念じる観音経のおかげとして、寺で感謝の祈りをささげたところ、観音像の胸のあたりが血に染まっていた」と伝えられています。なお寺伝では、建武年中(1334～36年)に一宇(＝一棟の建物)を建立し、河内国<sup>わづな</sup>生谷<sup>なま</sup>に祀<sup>まつ</sup>られていた観音像をお迎えしたとあります。

隣接する三輪神社の祭神は大己貴命<sup>おのおのむちのみこと</sup>ですが、由来沿革は不詳です。明治期まで一体として厚く信仰されてきたのがわかります。

日本遺産 構成遺産

## 穴虫峠の馬頭観音石仏

時代：江戸時代 法量：像高52.0cm

一般に、馬頭観音は牛馬、とくに馬の供養や無病息災の祈願をこめて建立され、峠や山道の交通の難所、村はずれなどに祀<sup>まつ</sup>られています。

穴虫峠はなだらかな峠越えから牛馬を使った運搬が盛んでした。峠を越えた穴虫の集落には、旅籠<sup>はなご</sup>や運送業に携わる職業などがあり、木綿業関係者などの運搬で賑わっていたそうです。この石仏はそのような運搬にかかわったかたがたによって建立されたと考えられます。今は牛馬に替わり自動車が頻繁に往来していますが、峠を越える人々の安全をひっそり見守ってくれています。



日本遺産 構成遺産

## 関屋地蔵尊

時代：室町時代 法量：像高64.0cm

関屋から柏原市<sup>ひがし</sup>国分東条<sup>とうじょう</sup>に至る長尾街道の関屋峠(国分峠)に祀<sup>まつ</sup>られています。かつて、初瀬の人が峠の交通安全のため奉納されたと伝えられていますが、日限を切って祈願する白切地蔵として信仰されてきました。山中にありながら、常に花が供えられており、地域で大切に守り信仰されてきたことがわかります。



\* 詳しい内容については、右記 QR コードからご覧ください。





9/13  
(日)

## 姿勢と集中力アップ講座 中央公民館

講座では、バランス感覚やクイズで体の部位を知ることを通して、正しい姿勢や体のツボについて親子で学びました。講師の「自分の体の変化に気づくためには体に興味をもつことが大切」という話に、参加者は熱心に耳を傾け、「もっと自分の体や癖に意識を向けていきたい」と話していました。



9/5  
(土)

## 戦没者追悼式 ふたかみ文化センター

戦没者を追悼し、平和を祈念するため、香芝市戦没者追悼式を執り行いました。今年度は感染防止の観点から規模を縮小して、関係者のみ参列しました。式典では参列者全員で黙とうを行い、来賓による追悼のことばの後、1人ずつ式壇に菊の花を手向け、慰霊と感謝の誠をささげました。



9/17  
(木)

## プレママ教室 保健センター

妊娠5か月以降の妊婦とその家族を対象としたプレママ教室を開催しました。助産師から出産に関するアドバイスや育児の楽しみ方についての話、沐浴指導のほか、人形を使った抱っこ体験を行いました。参加者は熱心に話を聞き、これから生まれてくる赤ちゃんのために準備を行っていました。



9/7(月)～  
9/23(水)

## 高齢者作品展 総合福祉センター

作品創作を通して高齢者の積極的な社会参加と生きがいづくりを進めようと高齢者作品展を開催しました。巧みな筆遣いで書かれた絵画や書、細やかな細工が施された手工芸、趣向を凝らした写真など78点に及ぶ作品が出展されました。訪れたかたは個性豊かな作品に感心している様子でした。



9/27  
(日)

## 男性いきいきセミナー 布マスクかわいくリメイク！ 今池親水公園

男性の家庭参加を促進し、育児の楽しさを学ぶことを目的にセミナーを開催しました。今回は親子で土からとれる成分であるベンガラを使って布マスクを染め、自分だけのオリジナルマスクを作りました。布マスクを染めた後、家族で好きな模様を描いて楽しいひとときを過ごしていました。



9/13  
(日)

## かしばまちの子ども特派員1期生 （こどもカメラ部） 中央公民館

講座では、子どもたちに香芝市の魅力を自分で撮影してもらい、SNSを使って発信することを学びます。初回である今回は、カメラの使い方を学びました。カメラを被写体に近づけるなど、何度も角度を変えて撮影する子どもたち。「もっといろいろな物を撮ってみたい」と笑顔で話していました。



## 4度目の成人式を目指して

松山 神恵さん

私は香芝市の二上山のふもとで生まれ育ち、62年がたちます。いつも二上山を見て緑色の変化に気づき四季の移り変わりに感動させられています。

小学生のころは毎年、美化清掃もかねた岳のぼりという二上山登山の伝統行事に参加し、くじ引きで商品が当たるのを楽しみにしていたものです。奈良県外に出かけて戻ってきたときは、二上山が見えると我が家に帰ってきたという安堵感が生まれホッとしています。

私は60歳定年まで仕事を続け、子ども2人を育て、その子も無事自立し家から出ています。今は夫と二人暮らしです。私は、週に3〜4日の仕事、ちよっとしたボランティア、畑、オカリナの練習とゆったりのにんびり過ごしています。あまりにのんびりしすぎて空虚さを感じ、燃え尽き症候群のような感じになってしまいました。夫と唯一の趣味の旅行も新型コロナウイルスの影響で行けなくなったのも原

因かもしれません。

これではいけないと、平均寿命までの20年以上、最後の成人式をお祝いできるように、人のために微力ながら役に立ちたいと思います。そのために私のできることを考え、前向きに明るく楽しく日々を生きるように心を振るい立たせています。

この素晴らしい環境のもと住み慣れた地域で楽しく笑顔で暮らせるように、隣近所のつながりを大切にしたいと思っています。



次回は安堂さんにリレーします。

## 香芝検定のこたえ

### ② 長尾街道

長尾街道は下市街道とも呼ばれ、本市から葛城市を通り、そこから更に南へと続く高野街道が分岐して五條方面へ向かっていました。

堺街道は、河内から穴虫峠を通り、畑、磯壁、狐井から瓦口で伊勢街道に合流します。伊勢街道は、穴虫で長尾街道から分岐して伊勢に向かいます。當麻道は、法隆寺・王寺方面から當麻寺、壺阪寺、大峯山への参詣道で、南からは信貴山、法隆寺への参詣道となっています。

## 総合福祉センター中規模修繕工事に伴う事務室の配置変更について

中規模修繕工事に伴い、令和2年11月から事務室の配置が変わります。事務室の配置については、1階受付案内係にお尋ねください。

工事期間中、皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力よろしくお願いします。

◆問合先 総合福祉センター社会福祉課  
☎79-7151



パパッと簡単  
クッキング! No.67



こうじの力で  
免疫力UP!

## 腸活サラダ

(1人分 97kcal)

### 【材料(2人分)】

かぼちゃ・・・30g

きゅうり・・・1/3本

レタス・・・60g

オリーブ油・・・大さじ1

A { 甘酒・・・大さじ1  
塩こうじ・・・大さじ1/2  
酢・・・大さじ1



### 【作り方】

- ①かぼちゃは3mmの薄切りにし、ふんわりとラップをかけてレンジ(500w)で3分加熱し、粗熱を取る。
- ②きゅうりは薄く輪切りにし、レタスは一口大にちぎる。
- ③ボウルにAを入れ、オリーブ油を少しずつ混ぜ合わせ、ドレッシングを作る。
- ④①、②を器に盛り、食べる直前にドレッシングをかけてできあがり☆

\*レシピ協力：食のサポーターかしば

食のサポーターかしばは、より良い食生活を自ら実践し、住民に広めていくために料理講習会などの活動をしているボランティア団体です。

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。皆さまのご提供をお待ちしています。  
詳しくは、市役所秘書広報課まで問い合わせください。

☎76-2001 (内線304)



現在の様子

下田東3丁目交差点を  
北側から望む

平成25年  
(2013年)

市役所保管写真



いにしえ  
古のかしばヘタイムスリップ  
今昔アルバム

広告

広告

広告

広告